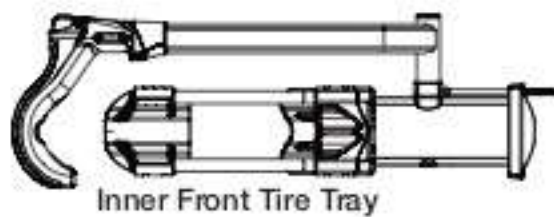
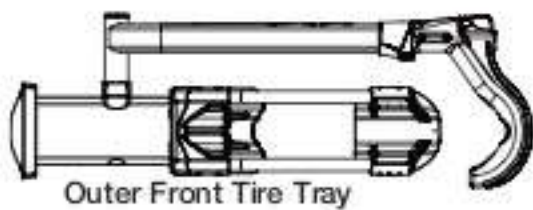
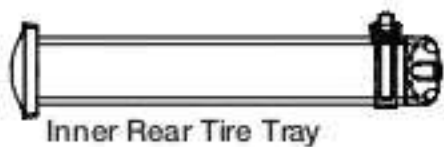
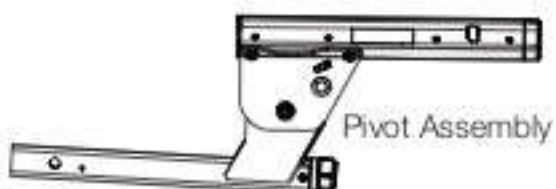


# NV BASE™ 2.0

**取扱説明書**

**USER GUIDE**

## Parts:



# Included in the parts box:



6mm Allen Wrench



M8 Lock Washer



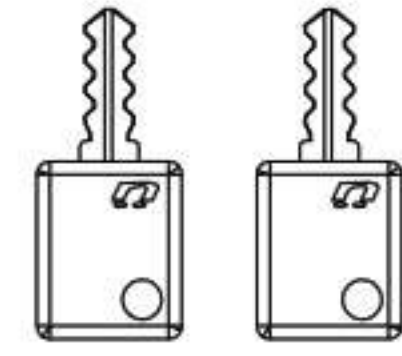
M8x45 Bolt



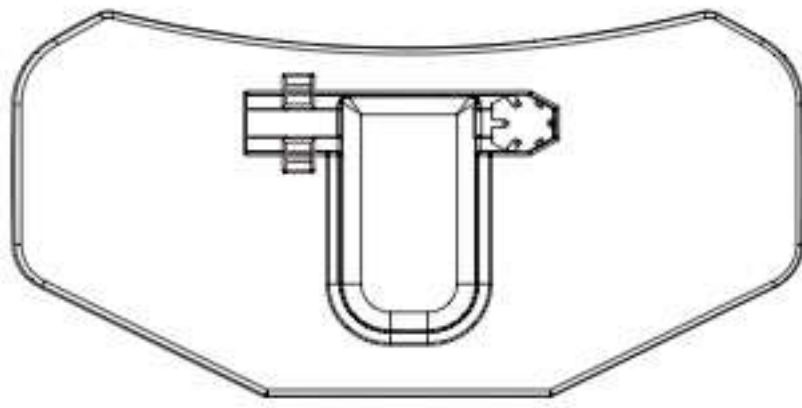
8mm Allen Wrench



4x M8 Nut



2x Keys



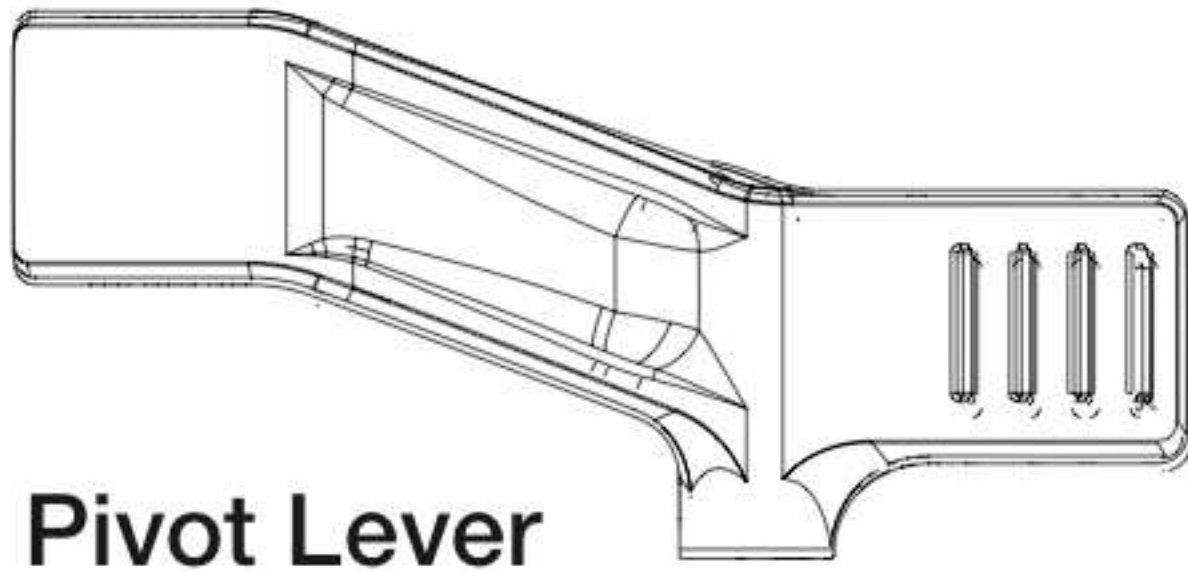
Rear End Cap



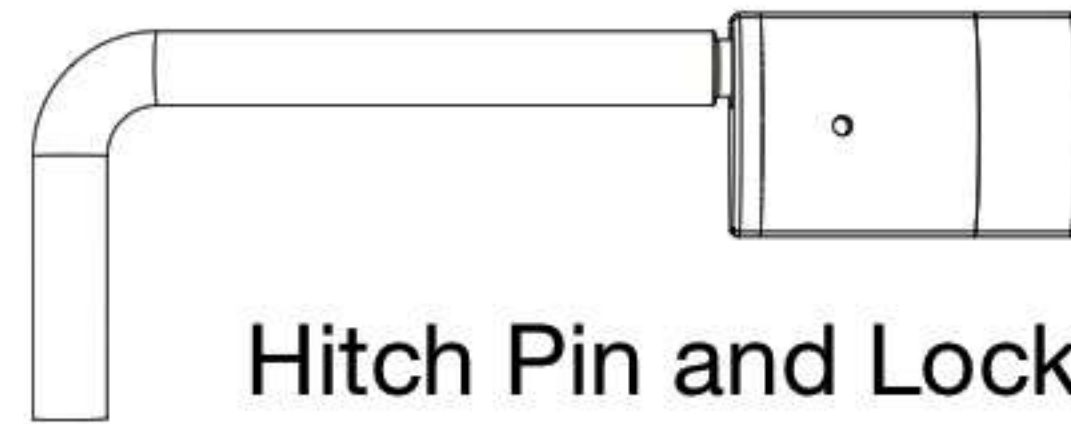
3x M8x160 Bolts



Bottle Opener Keychain



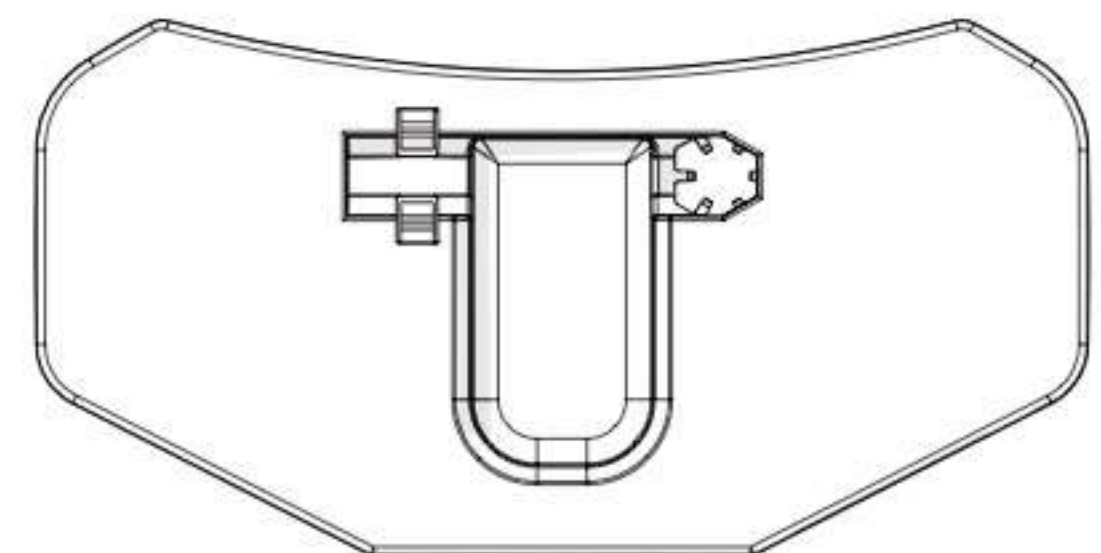
Pivot Lever



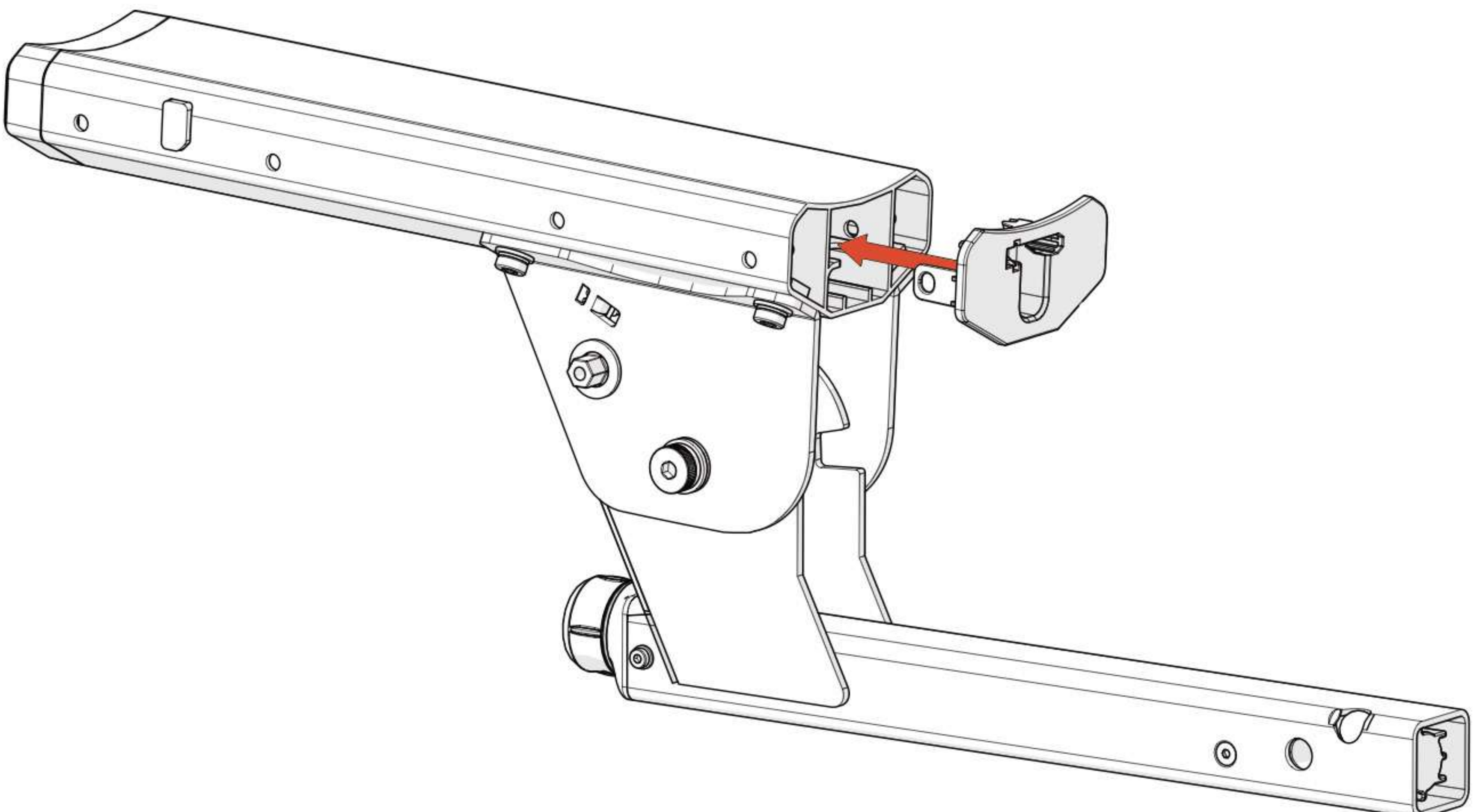
Hitch Pin and Lock

## STEP 1. リアエンドキャップを挿入します。

必要な部品：



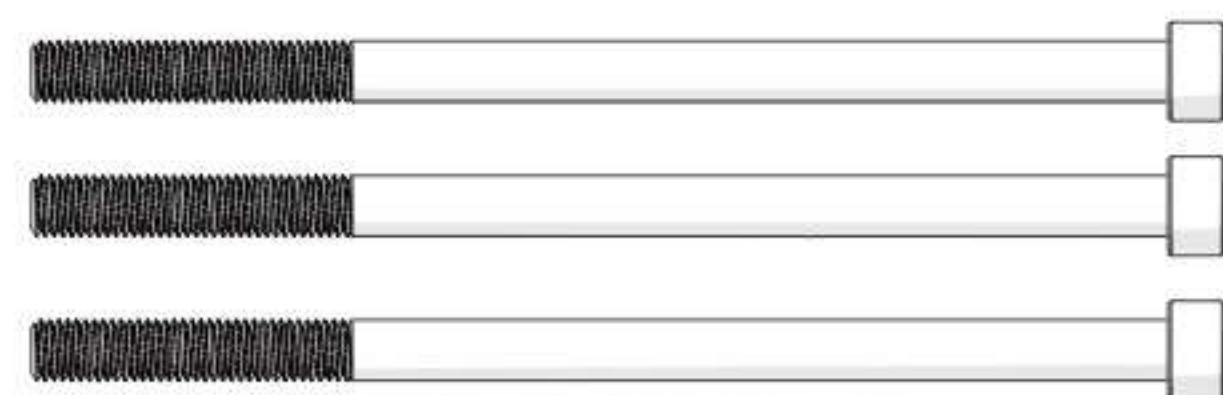
Rear End Cap

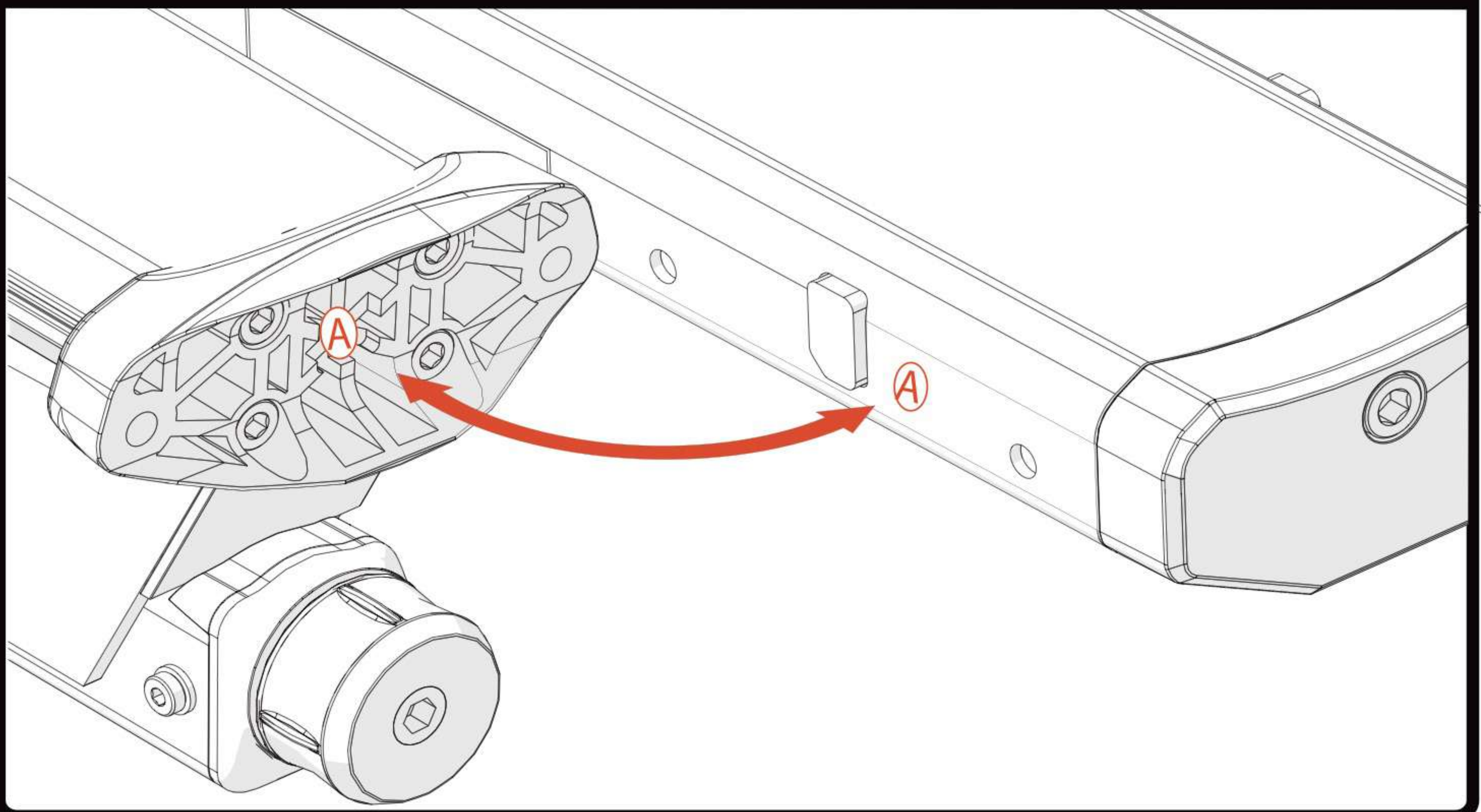


## STEP 2.

トレイをセンタービームの穴に合わせます。  
その際、同じ記号のラベルを合わせます。  
ボルトを交互に締め付けます。

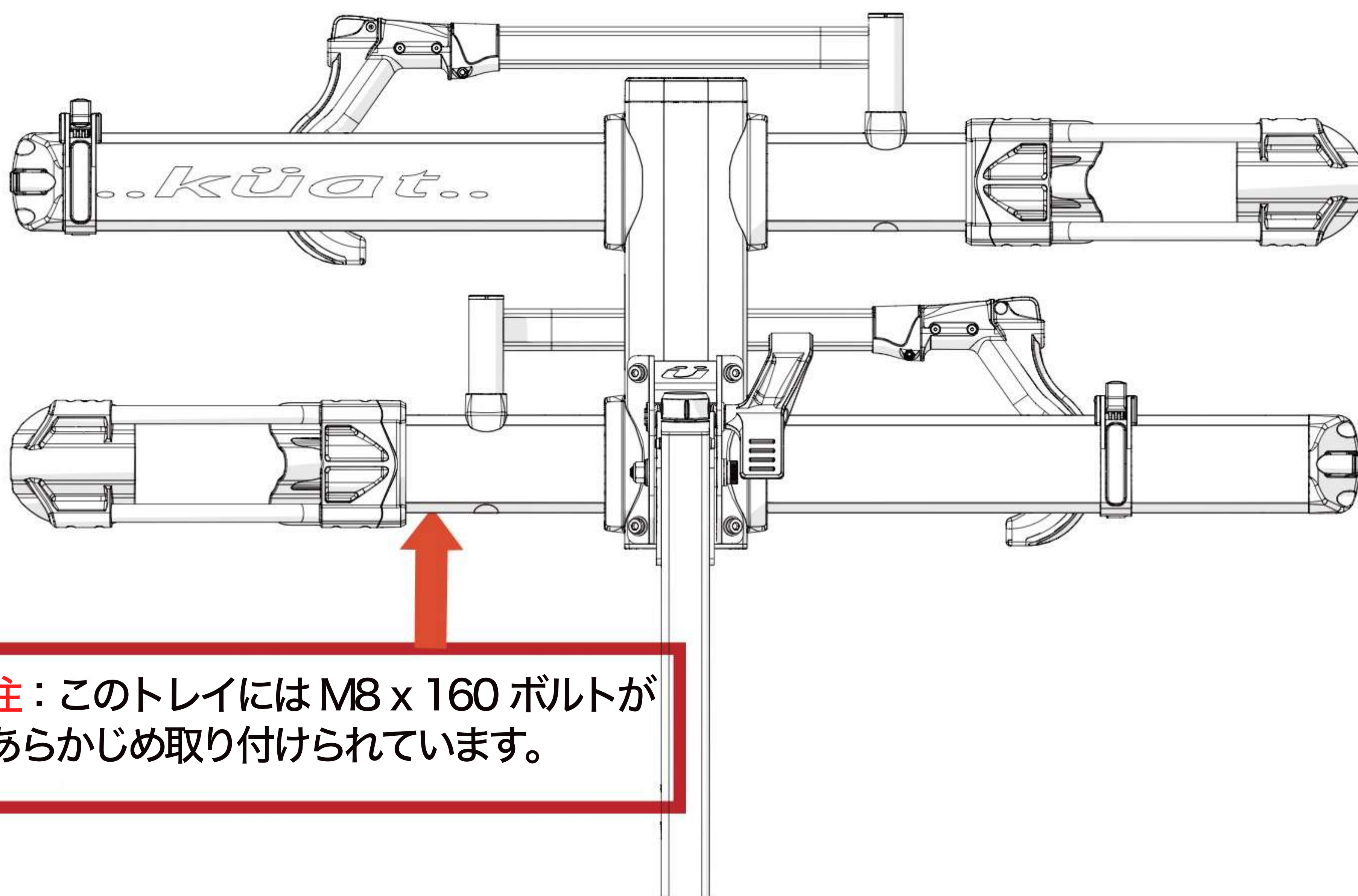
必要なパーツ :  4x M8 Nut

  
3x M8x160 Bolts



**NOTE:** "...küat..." のロゴがあるトレイは、ヒッチから最も離れています。

ラックを逆さまにしてこの手順を行うと、組み立てが容易になります。

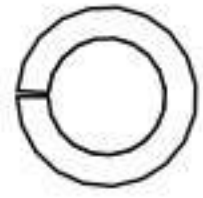


**注:** このトレイには M8 x 160 ボルトが  
あらかじめ取り付けられています。

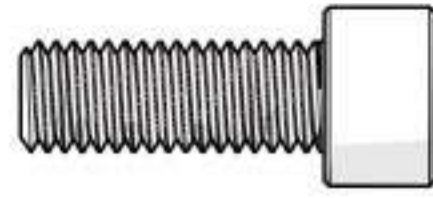
## STEP 3.

ピボットレバーを対応するキー付きシャフトに押し込みます。  
ロックワッシャーを使ってボルトを締め、  
ピボットレバーを確実に固定します。

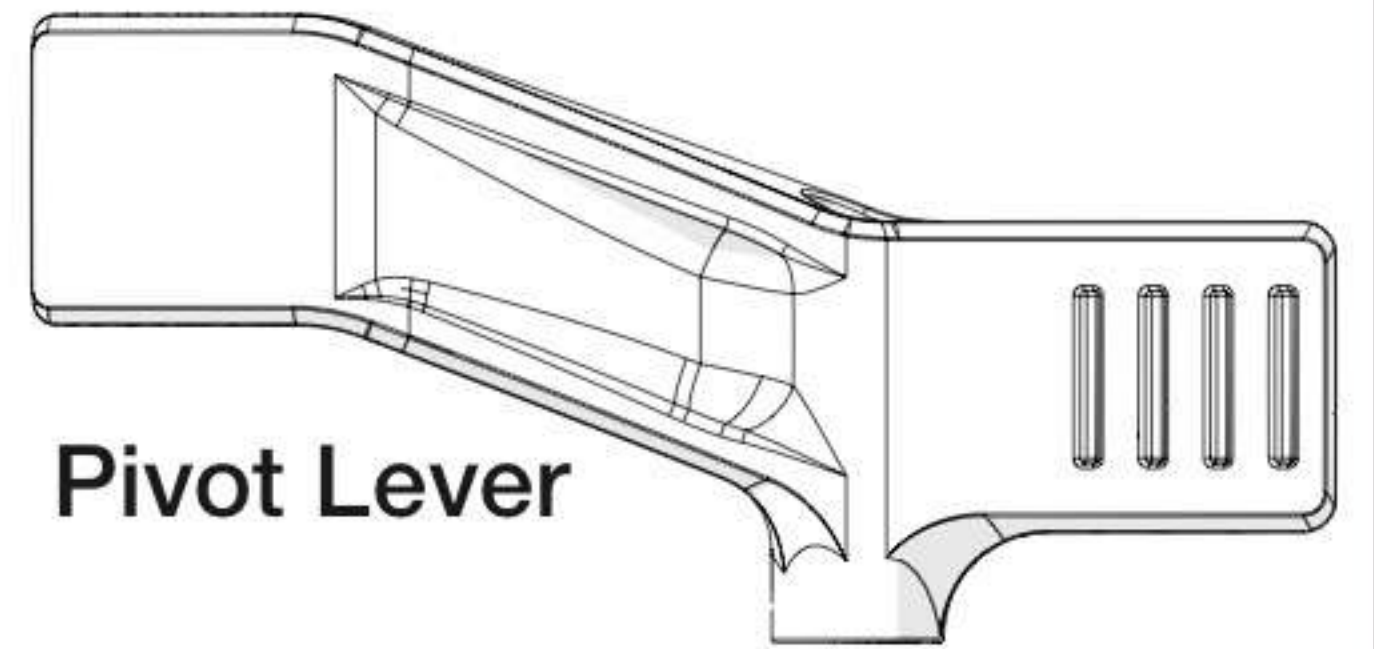
### 必要なパーツ:



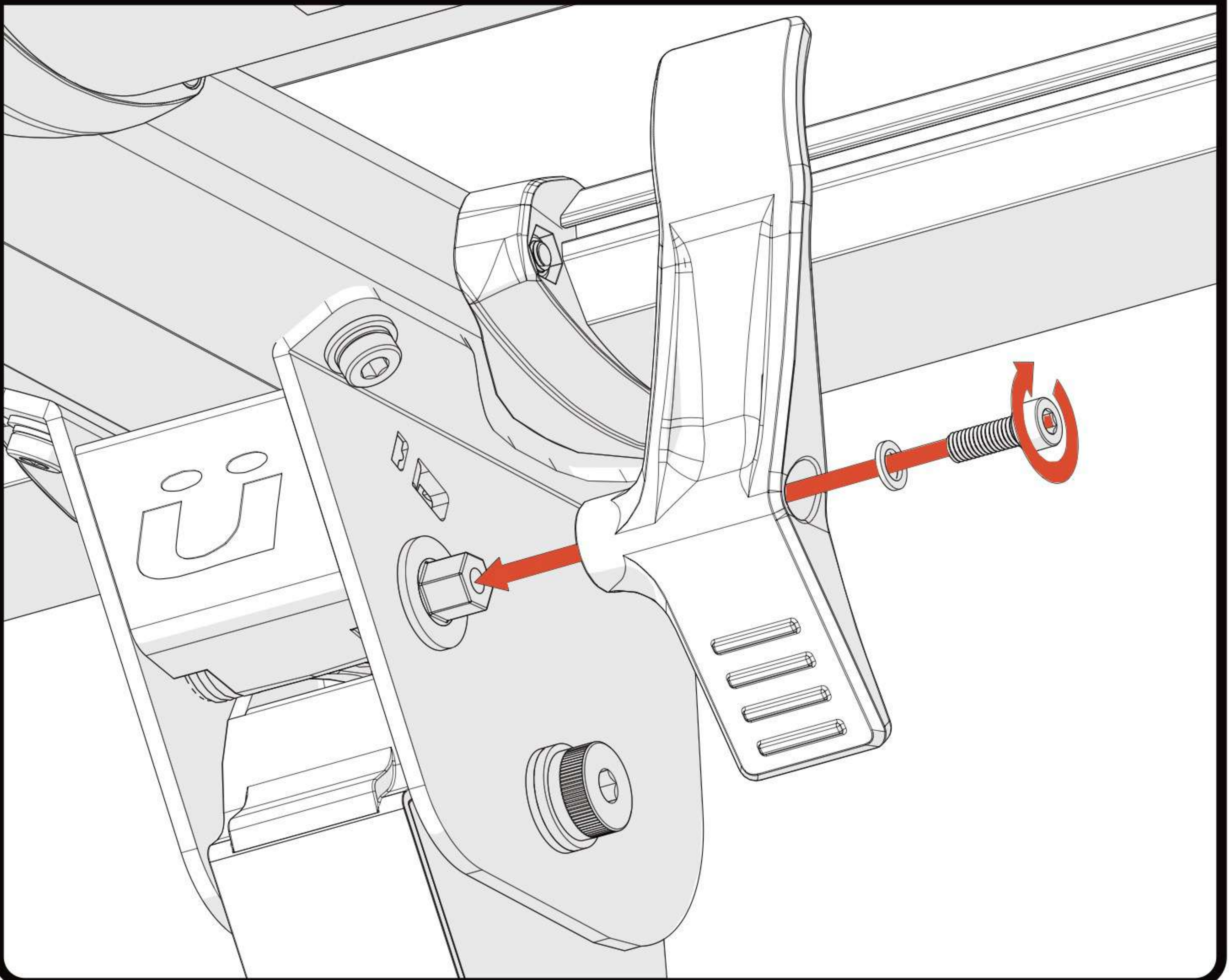
M6 Lock Washer



M8x45 Bolt

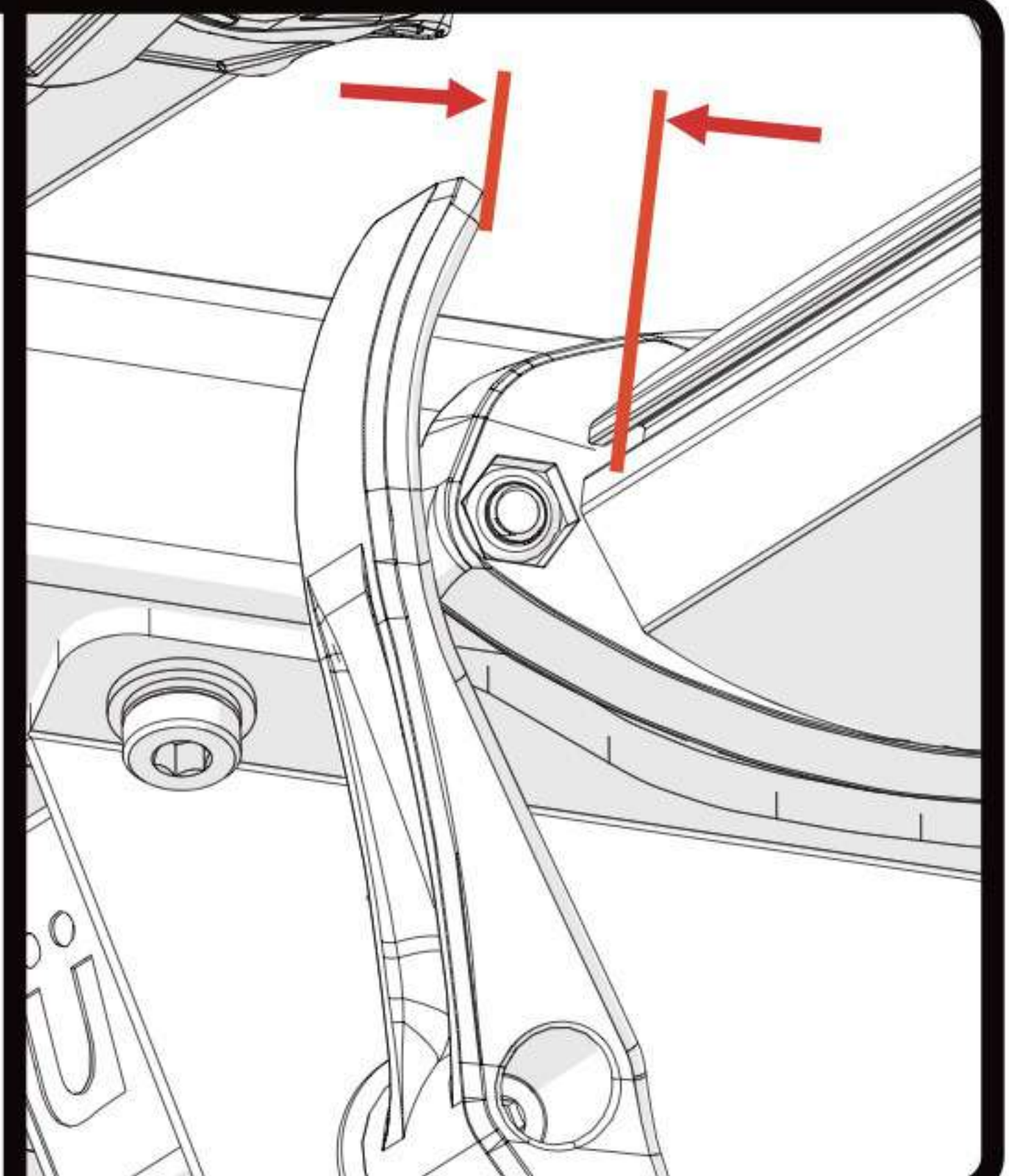


Pivot Lever



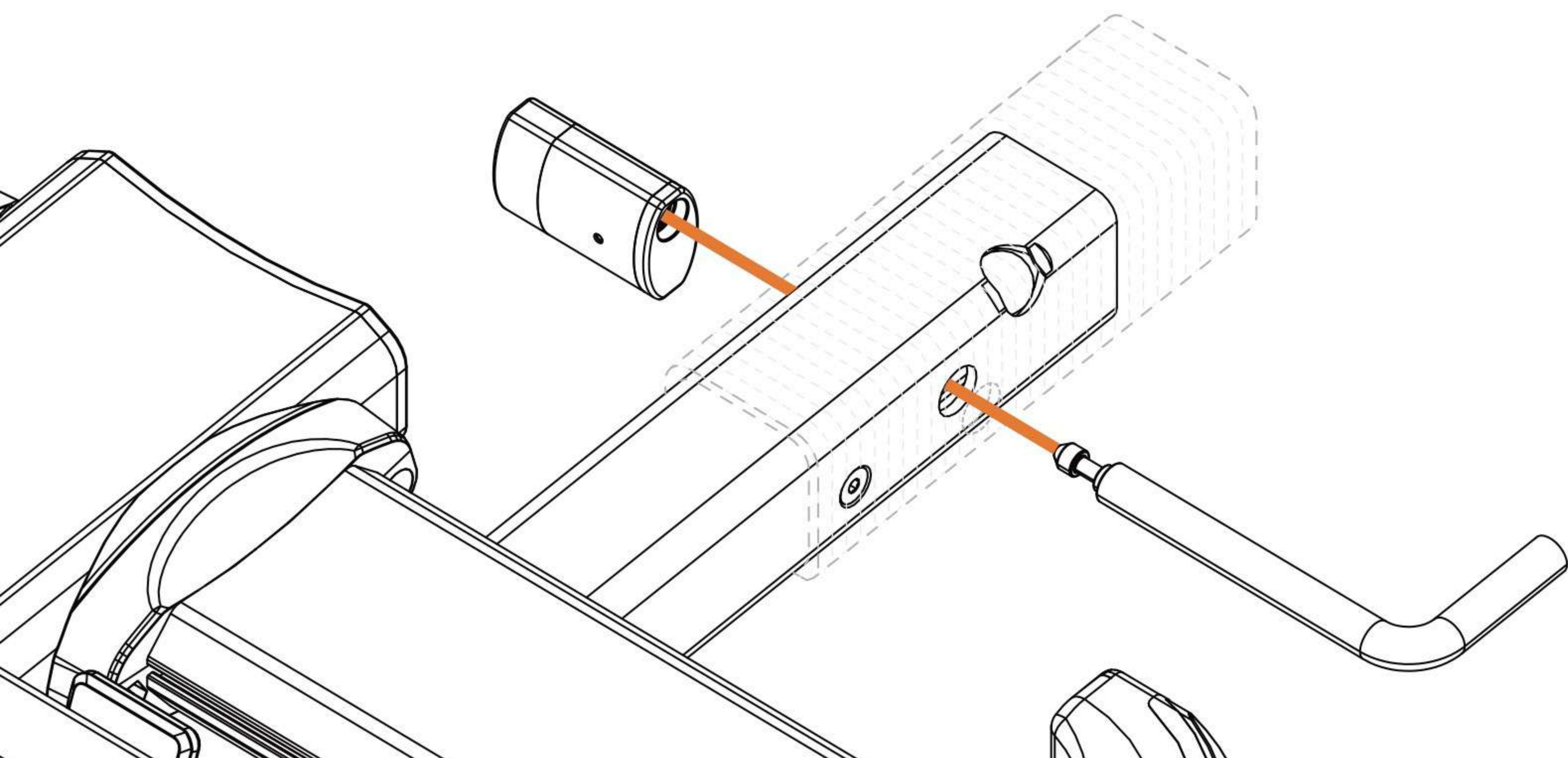
## NOTE:

ピボットレバーを配置する際には、  
レバーとトレイの間に約1インチ (25.4mm)  
のスペースが必要です。



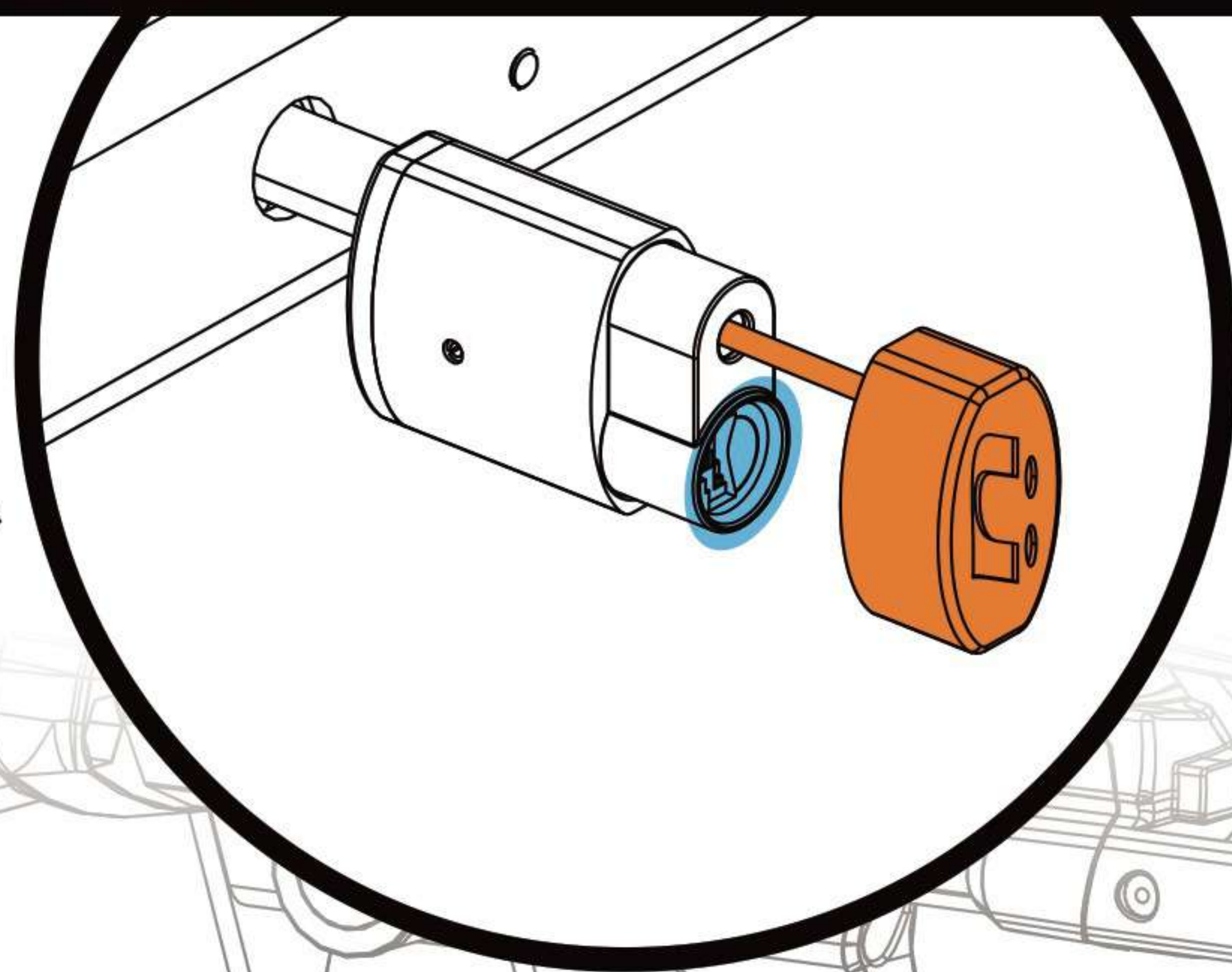
## セクション2. リアエントリーヒッチロックの使用

- 1 NV 2.0をヒッチに挿入し、ヒッチピンの穴を合わせます。

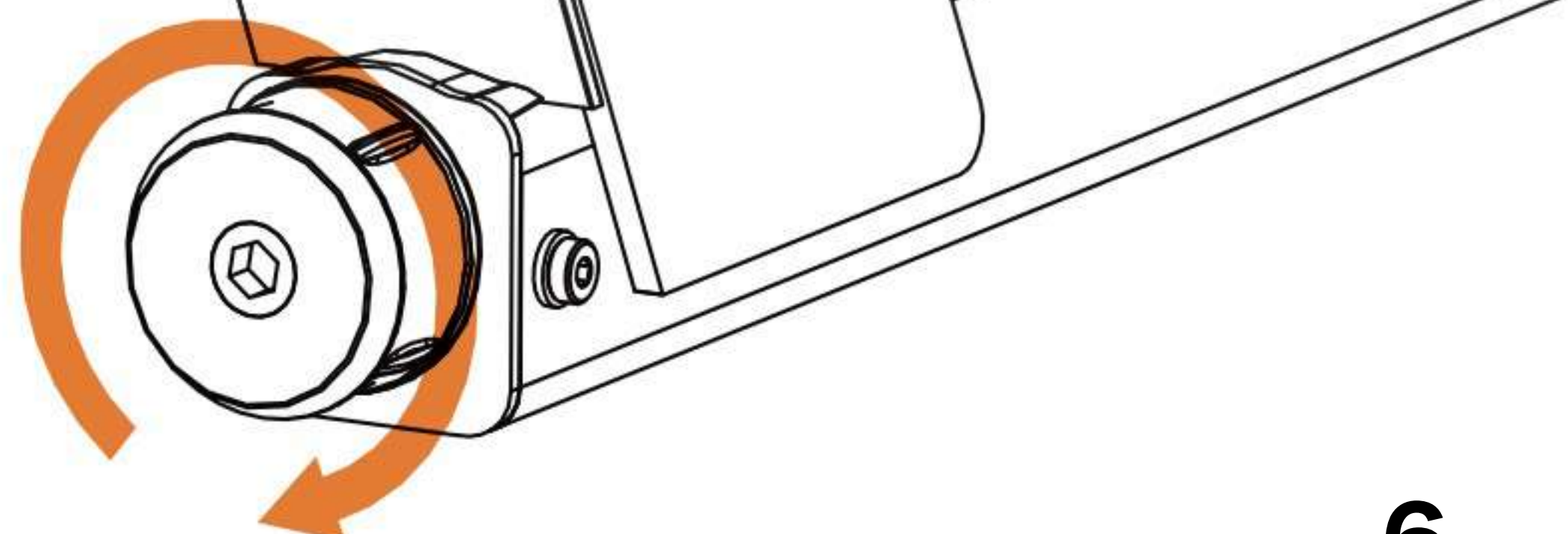


- 2 ヒッチピンをヒッチロックに挿入します。

ダストカバーを外して  
ロックのキーコアにアクセスし、  
ヒッチピンをロックします。



本体のヒッチカムを締めつけ、  
ロックのガタつきを抑えます。

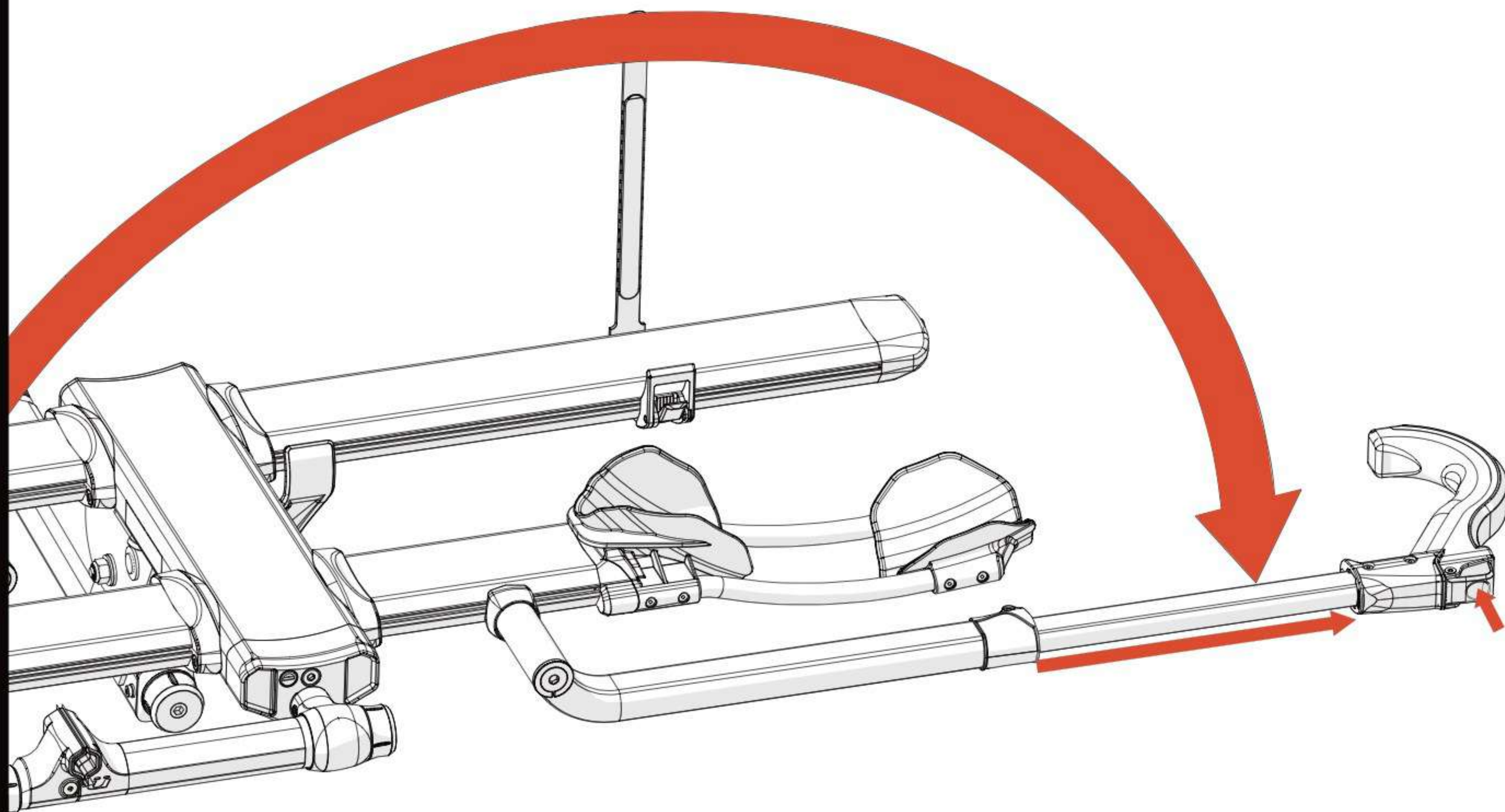


## 自転車の積載

**STEP 1.** タイヤフックアームを外側に展開させます。  
ボタンを押してフックを伸ばします。

### NOTE:

使用しない場合はタイヤフックアームを内側に格納し、損傷を防ぎます。



**STEP 2.** 自転車をラックにセットし、  
フックを自転車の前フォークにできるだけ近づけ、  
その後フックをタイヤに引き下げます。

### NOTE:

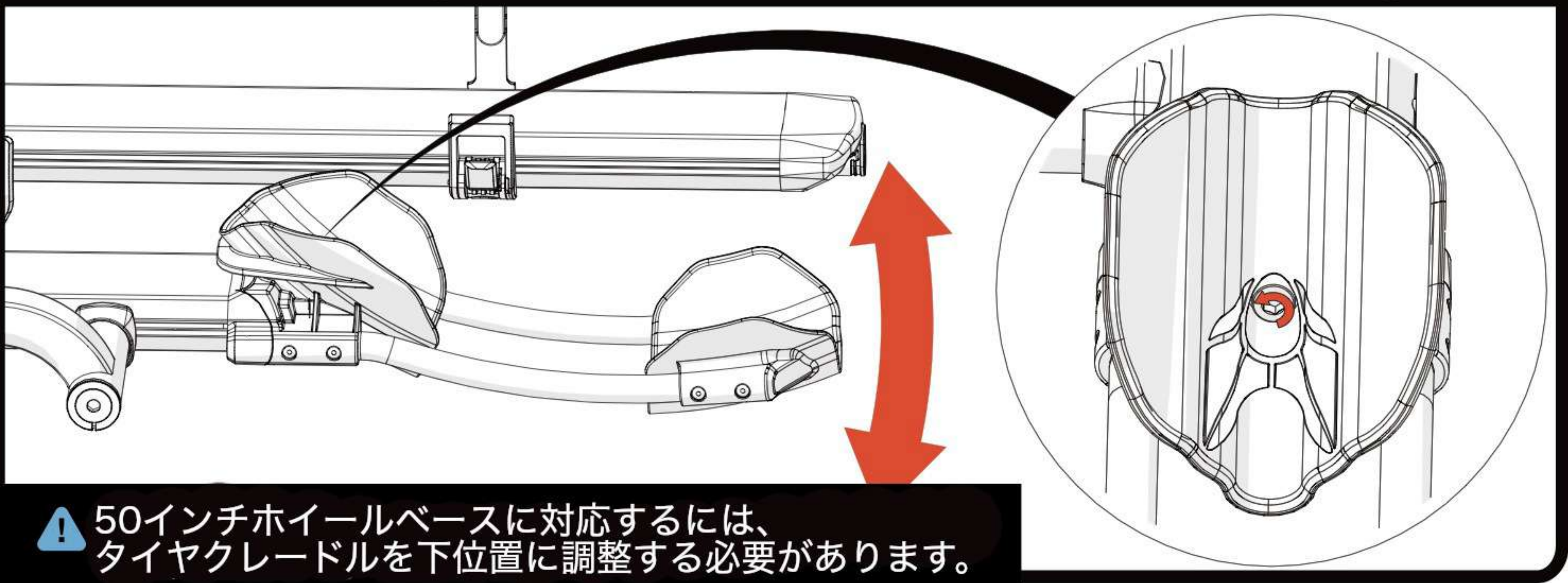
タイヤフックの適切な固定は、  
自転車をラックに確実に積載する上で  
とても重要です。



## NOTE:

8mmの六角レンチを使用してボルトを緩めます（ボルトを完全に外さないこと）。  
緩んだら、クレードルを上、中央、下の3つの位置のいずれかに動かします。  
ボルトを締めてクレードルを所定の位置に固定します。

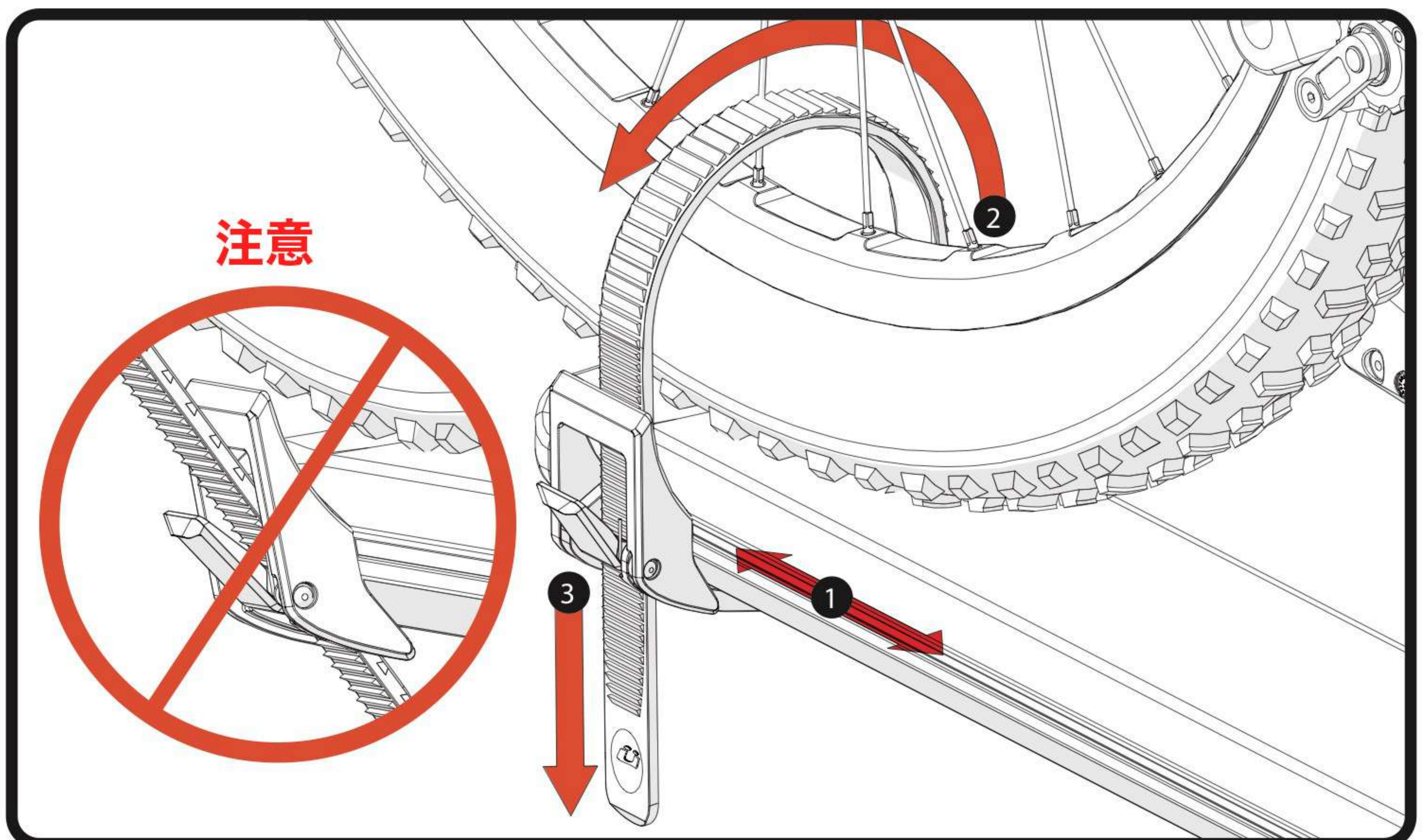
**ボルトの締め直しを怠ると、自転車が脱落する恐れがあります。**



### STEP 3.

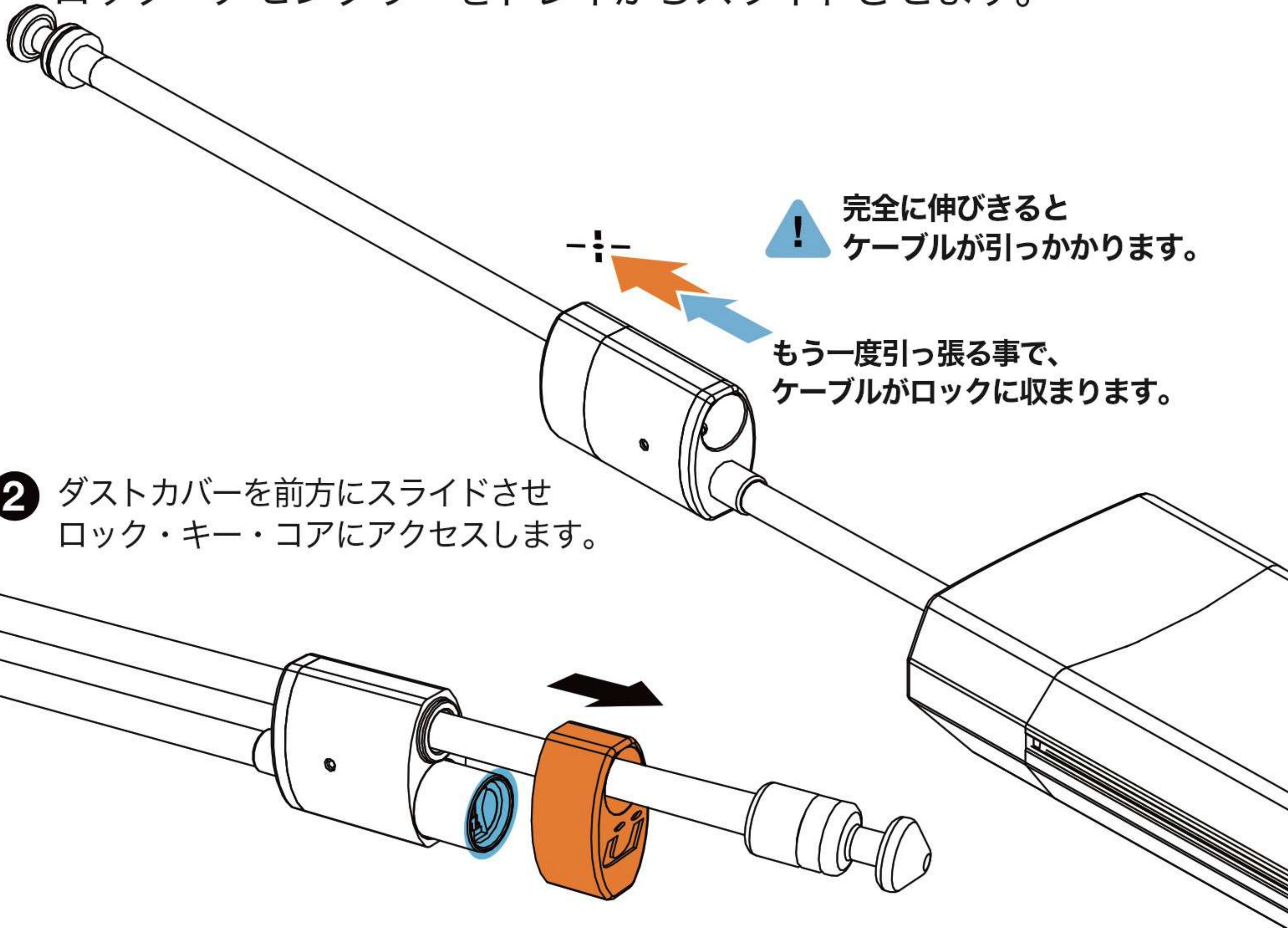
タイヤ保持トレイの後ろから、リアタイヤストラップを後輪に通し、その後ラチェットタブを下に引いてリアタイヤを確実に固定します。

**注意: ストラップを適切に通し、締めないと自転車落下の原因となる可能性があります。**

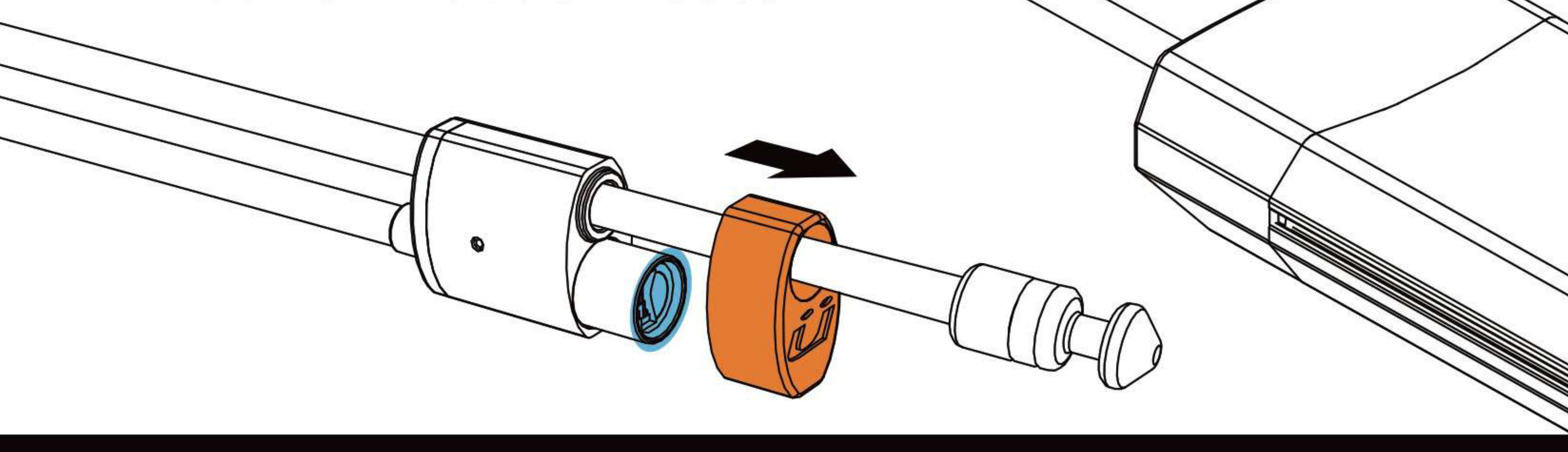


## セクション 2 リア・エントリー ロックの使用法

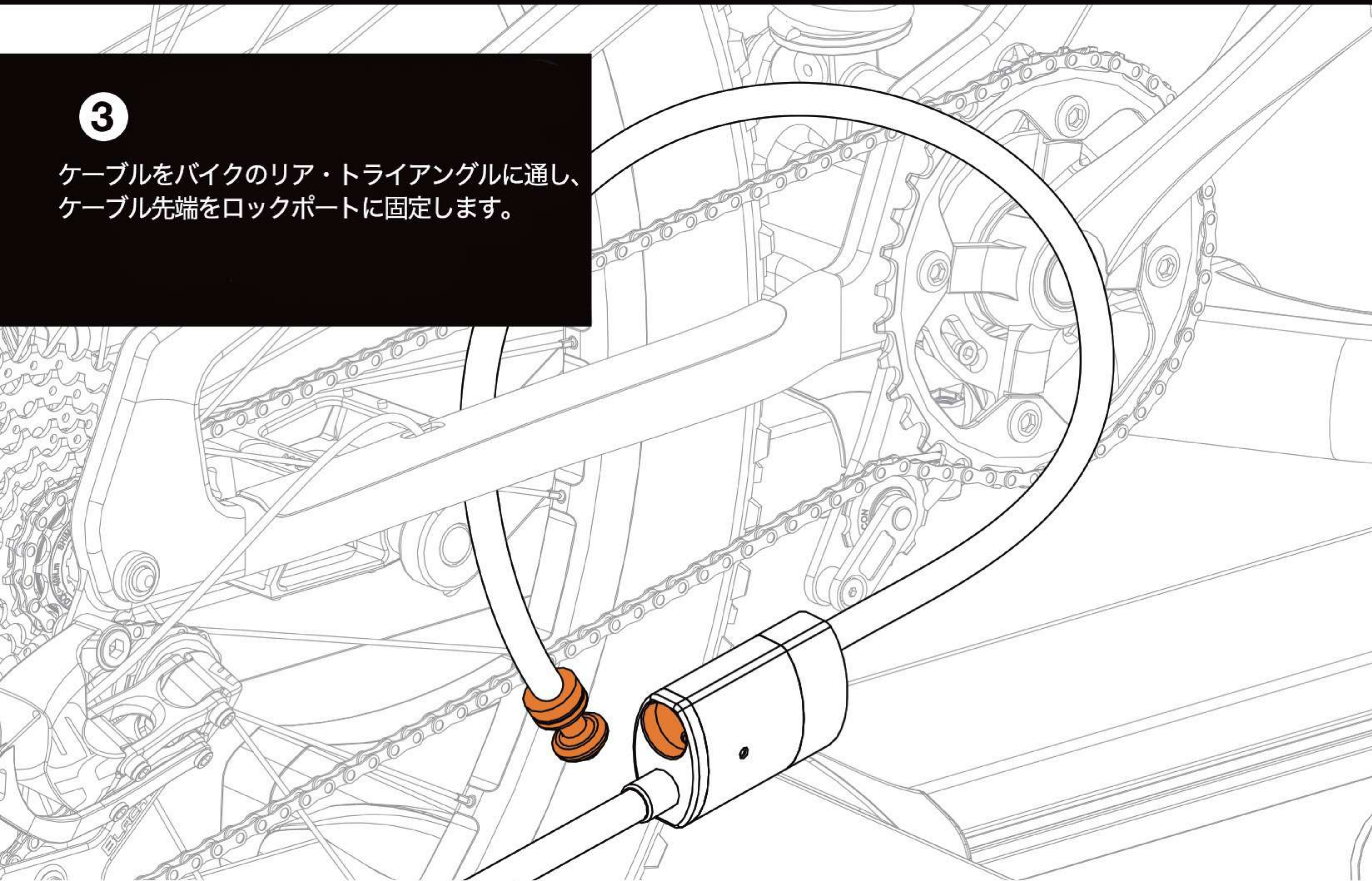
- 1 ケーブルが完全に伸びるまで、ロック・アセンブリーをトレイからスライドさせます。



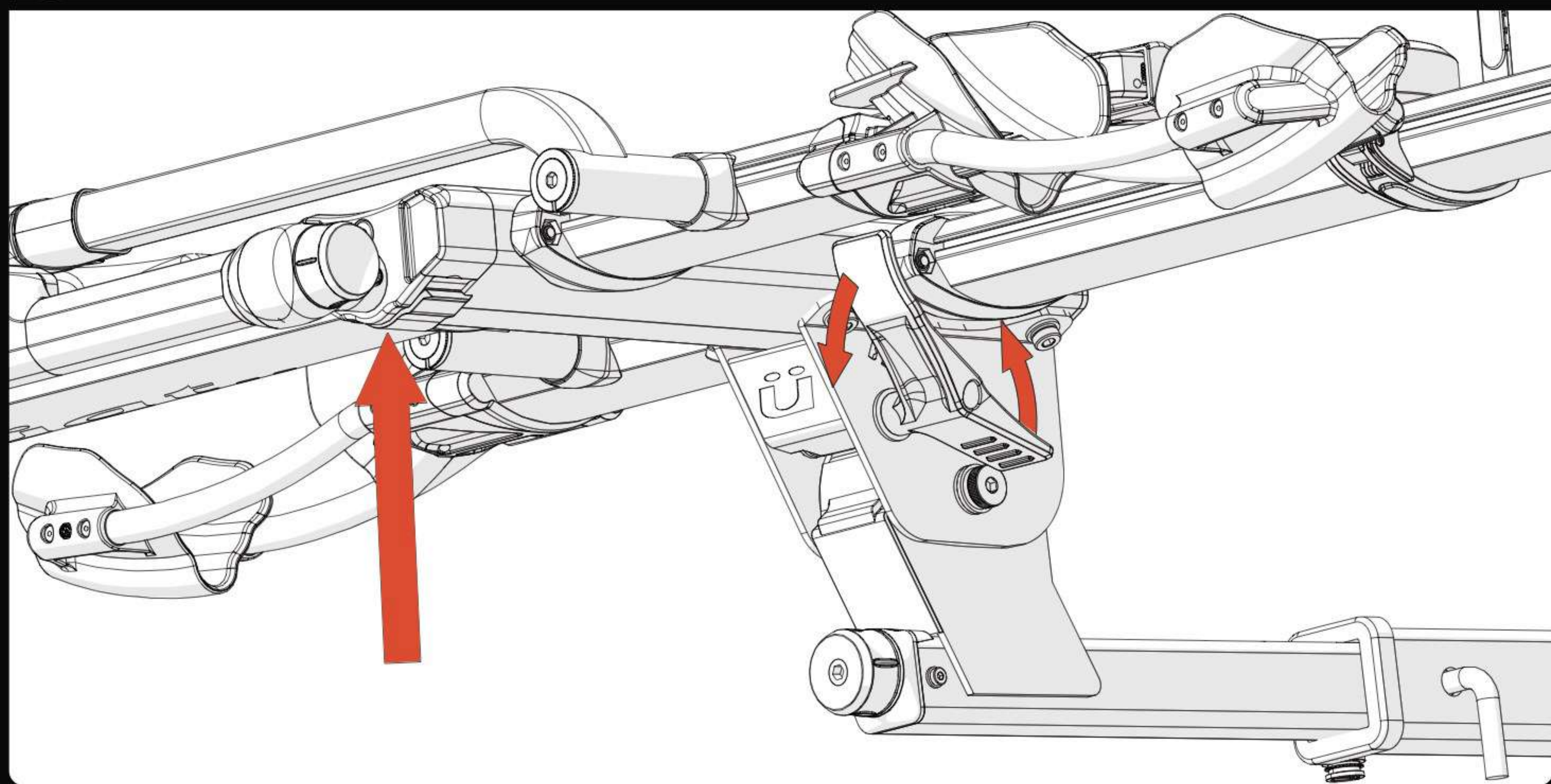
- 2 ダストカバーを前方にスライドさせロック・キー・コアにアクセスします。



- 3 ケーブルをバイクのリア・トライアングルに通し、ケーブル先端をロックポートに固定します。

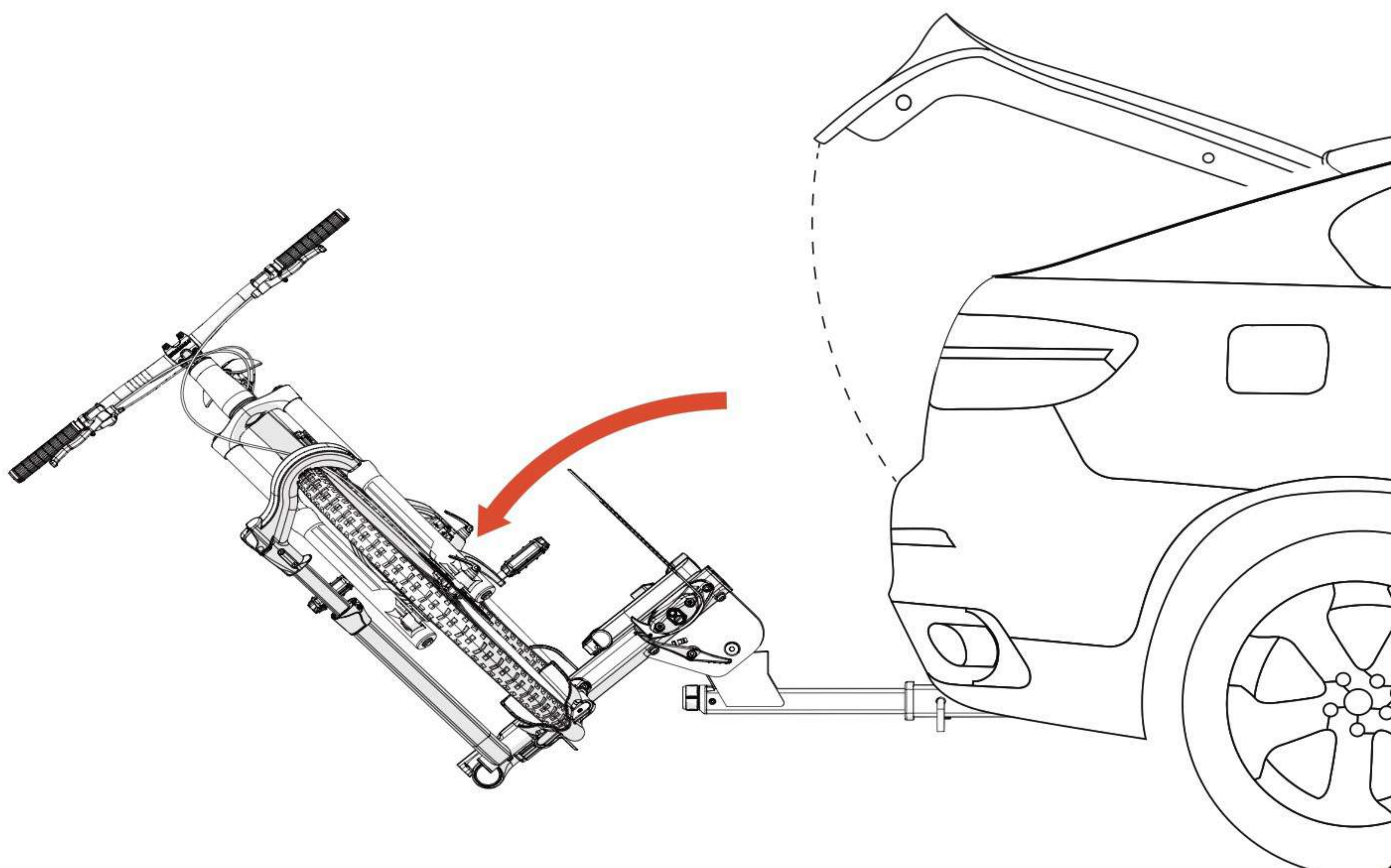


ピボットレバーを操作する際は、必ずラックの端を支えてください。  
こうすることで、ピボットレバーが外れやすくなり、  
ラックの落下・破損を防ぎます。



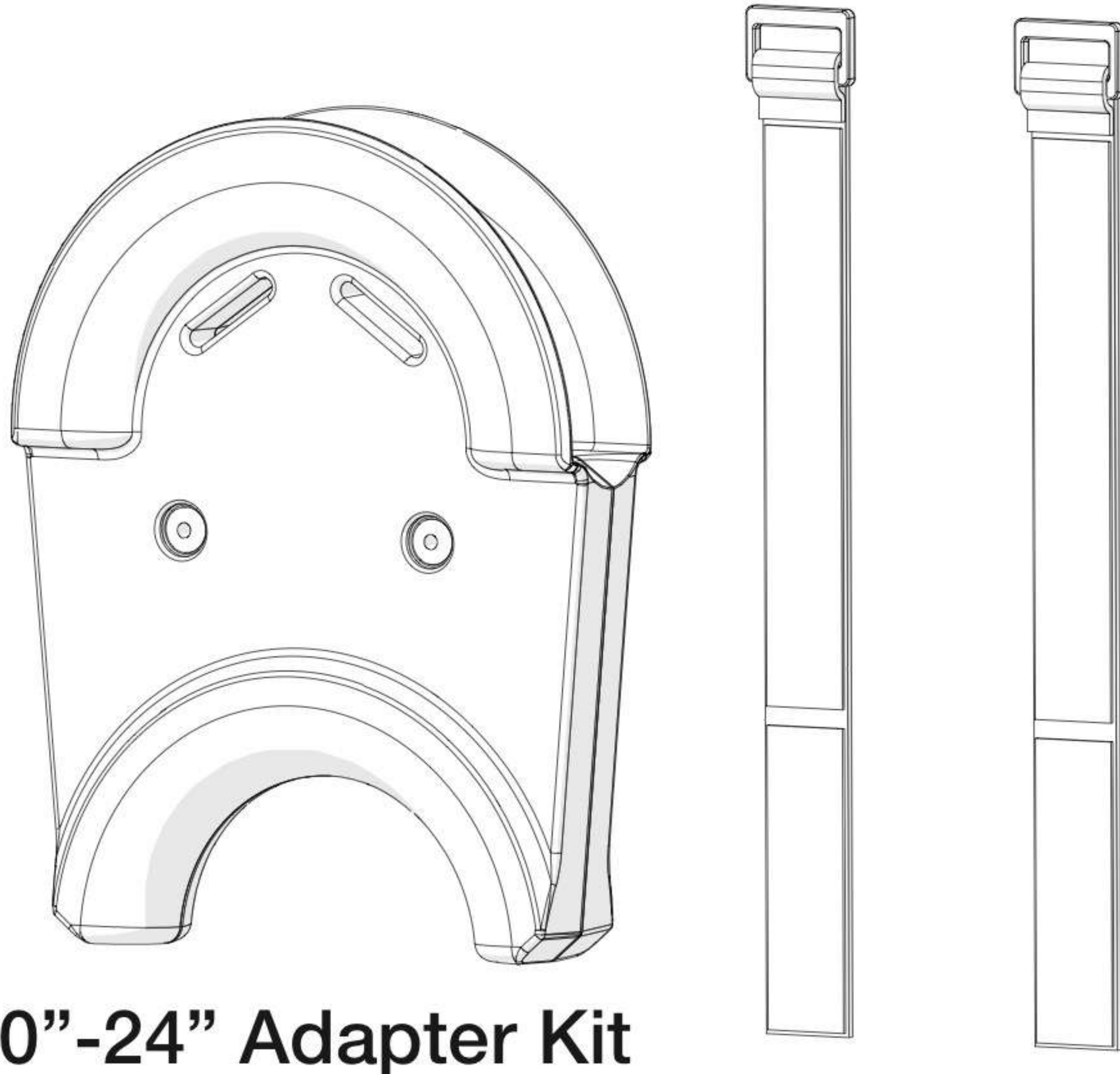
## **NOTE:** チルト機能

ラックは、車両の後部ハッチにアクセスするために傾けることができます。  
これでリアハッチ・ゲート内に簡単にアクセスできます。  
この状態のまま車の移動や走行は行わないで下さい。



## その他の注意事項：

**NOTE:** フロント・タイヤが20"~24"の自転車を積載する場合は、前輪の固定にアダプターキットを使用する必要があります。



## ヒントとコツ

- すべてのナットとボルトが適切に締まっているか、定期的にチェックしてください。
- ケーブルロック機構には定期的に注油してください。
- ダストカバーはヒッチロックピンに常に付けておくこと。
- 8mm六角レンチはリアエンドキャップに収納でき、簡単にアクセスできます。
- 8mmの六角レンチは、カムシステムを締めたり緩めたりするのに使用できます。
- ラックを清潔に保つことで、腐食を防ぎ何年も正常に機能します。
- ピボットハンドルはフットペダルとしても使用できます。

## ご使用上の注意

# Küat Rack Warnings

# NV™ BASE 2.0

Number Of Bikes

2
3 with 1 Bike Add On 4 with 2 Bike Add On

Weight Per Bike

60 lb
27.2 kg
50lbs with 1 Bike Add On 40lbs with 2 Bike Add On

RV Use

See RV Compatibility Warning
------------------------------------

Max Wheelbase

50 in
1270 mm

Max Tire Width

5 in
127 mm

## 警告

- 適切な組み立て、設置、使用方法を説明書に従ってください。
- すべてのボルトとネジの締め付けを定期的を確認してください。
- 毎回使用する前に、ラックと車両のヒッチメンバーが適切な状態であることを確認してください。
- 本製品には Küat ヒッチ・エクステンダーだけを使用してください。
- フロント・タイヤのラチェット・アームは、できるだけフロント・フォークに近づけてください。
- 本製品にフロントタイヤ用自転車フェンダーを使用しないでください。
- このラックの自転車重量制限を超えないようにしてください。
- ラックをオフロードで使用しないでください。(荒れた道、急な段差、大きな石や轍の多い道)。
- ※但し、滑らかな砂利道はオフロードとは見なされません。
- ラックにタープ、レインカバー、ウインドカバーは使用しないでください。
- 製品を取り付けたまま自動洗車機を通さないでください。
- 責任を持って運転してください。

ご質問や問題がございましたら、[info@abovebike.com](mailto:info@abovebike.com)まで直接お問い合わせください。

## Küat ラックの限定保証

Küatは、すべての Küatブランド製品について、その製品の最初の所有者に対してのみ保証します。保証は譲渡できません。

本保証の条項が適用される Küatラックに欠陥があるとKüatが判断した場合、Küatは欠陥部品の修理または交換を行います。

Küatは、場合により、製品の修理または交換の代わりに、製品の最初の購入価格を上限とする返金を所有者に提供することを選択することがあります。

Küatの保証は、Küatの管理が及ばない状態については対象外となります。これには、過度の負荷、不適切な組み立て、不適切な設置、盗難、または製品に同梱されているユーザー・ガイドと一致しない使用などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

ラックの通常の使用による磨耗や損傷、傷、塗装およびコーティングの酸化、事故、のような事態には適用されません。

欠陥のある Küat製品の最初の所有者の方は、[info@abovebike.com](mailto:info@abovebike.com) までご連絡ください。担当者が問題の迅速な解決に努めます。

修理が必要な場合、修理のために製品をKüat正規輸入代理店に返送する費用は所有者の負担となります。Küat正規輸入代理店による事前の承認なしに、製品を返品することはできません。

## 責任の制限

この保証は、対象となる Küat製品の修理、交換、返金のみを対象とします。車両や所有物への損害は本保証の対象外となります。人身事故は本保証の対象外です。

# Küat RV Compatibility Warning

Küat's receiver hitch-mounted bicycle racks may be used with some recreational vehicles (RVs) as described below. Many types of RVs subject the rack and bicycles on it to high forces and extreme movements. As a result, Küat does not recommend using our receiver hitch-mounted products on RVs that will likely expose the rack to unacceptable conditions.

Küat's standard warranty will cover use of any of its 2-inch receiver hitch-mounted bicycle racks on motorhomes (as defined in 49 C.F.R. 571.3) satisfying all of the following requirements:

The receiver hitch is directly attached to the motorhome chassis, not just to the bumper;

The rear-most point of the receiver hitch where the bicycle rack will be attached is no more than 64 inches from the rear axle of the motorhome; and

The vehicle is a class B type motorhome as described below.

Class B type motorhomes are commonly known as van conversions and comprise a completed van-type vehicle which has been altered to provide temporary living quarters. Class B type motorhomes have a gross vehicle weight rating of 10,000 lbs or less.

In addition, the 2 inch receiver Transfer™ v2 and the 2-inch receiver Piston Pro X may be used on RVs (both motorhomes and trailers) satisfying all of the following requirements:

The receiver hitch is directly attached to the RV chassis, not just to the bumper; and

The bicycle rack is in the 2-bike configuration with no add-on unit attached.

Please check the Warnings section of the User Guide for load weight limits applicable to your rack when used on an RV. Lower weight limits may apply.

Even if the conditions above are met, any RV may be operated in a way that will expose Küat's products to conditions that they are not designed to handle. The operator of the RV is responsible to operate the RV in a manner that will not overload the rack, such as by excessive speed over rough roads or speed bumps, rapid turning movements, driving the RV over changes in gradient that will bring the rack in contact with the ground, or other similar actions.



**Kuat Racks 正規輸入総代理店**  
**Kuat Racks Japan / (株)ABOVE**  
**東京都町田市小川2-28-21**  
**042-850-6050**  
**info@abovebike.com**